

2025 年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	介護の家 コスモス男山	代表者	三宅 悅子	法人・ 事業所 の特徴	・どんなに重度の障がいや認知症があっても介護を引き受ける。 ・利用者の従来の生活や価値観をできる限り尊重し、個別ケアを行う。 ・職員の人権感覚を磨き、利用者の人としての尊厳を守る。					
事業所名	コスモス男山	管理者	武元 美由紀							
出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1	1	5		1	1		4		13

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の情報や個別の対応の仕方を職員間で共有していく。 日々のレクレーションもその日の利用者に合わせ工夫をこらして提供を続ける。 利用者のできることを大切に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の家族の状況に応じて、個別ケアができるようになっている。 利用者の目標やゴールは、朝のミーティングや連絡ノート、ケア会議などで共有されている。 	<ul style="list-style-type: none"> レクレーションをうまく取り入れて脳の活性化や身体機能の維持・向上が図られている 利用者への個別対応が素晴らしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の情報や個別の対応の仕方を職員間で共有していく。 日々のレクレーションもその日の利用者に合わせ工夫をこらして提供を続ける。 利用者のできることを大切に対応する。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 花壇を整備して季節の花を楽しめる様にする。 季節に合わせた作品作りや窓の貼り絵を続ける。 防災の観点から外回りの物品の整理 	<ul style="list-style-type: none"> 花壇の整備に努めた。 季節に応じた作品作りや壁画、花を活けて利用者の方に楽しんでもらった。 常に防災意識を持つようにし、不要なものは処分。安全に過ごせるような場所づくりをした。 	<ul style="list-style-type: none"> いつも季節の花や作品が飾られている、 物がよく整理されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 花壇を整備して季節の花を楽しめる様にする。 季節に合わせた作品作りや窓の貼り絵を続ける。 防災の観点から外回りの物品の整理
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 喫茶の広報に力を入れ、近隣の方の居場所づくりを目指す。 ボランティアもこれまで通り受け入れていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域講座や健康・繋がりづくり事業、オレンジカフェを開催し続けており、ボランティアの受け入れも続けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 喫茶をはじめ、2階の貸し室も利用者が増えて、地域の憩いの場所になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 喫茶・貸し室ほか、「オレンジカフェ」や「健康・繋がりづくり」も地域の居場所づくりとして継続していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> オレンジカフェやきらっと☆シニア倶楽部も継続して開催し、地域の方々の交流や相談に応じる場とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 「健康・繋がりづくり事業」「オレンジカフェ」などに、利用者や利用者を知るその地域の方が参加する機会を作っている。 民生委員との連携ができている 	<ul style="list-style-type: none"> 民生委員との連携を密に取る形で、取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も民生委員との連携を通じて、地域の中での本人の暮らしを支えていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進委員の協力も得て、コスモス男山の認知度を上げる様に発信を続ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進委員会で、コスモス男山の現状を率直に伝えて、意見をいただいた。委員の方々には、様々な形で地域の方に情報発信してもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進委員として広報に協力したい。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進委員を通じて、地域の実情や要望などを把握する。 コスモス男山の活動への率直な意見を伺う
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> 作成した BCP を全職員で見直し、確認する研修を行うなどして、持続可能な事業所にしていく。 避難訓練を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> BCP を使って災害の基礎から、減災対策を学ぶ職員研修を開催した。 感染症予防についても、委員会で対応を検討し、実践している。 	<ul style="list-style-type: none"> 災害時への体制づくりが進んでいるようで安心している。 	<ul style="list-style-type: none"> 作成した BCP を全職員で見直し、確認する研修を行うなどして、持続可能な事業所にしていく 避難訓練を実施する。